

開校延期

新中学校の開校を、 令和5年4月に延期します

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、新中学校の開校へ向けたスケジュールが遅れています。いまだ先行き不透明な感染症の状況を考慮し、開校時期を1年延期することを決定しました。ご理解とご協力をお願いします。

■延期の経緯

市教育委員会は、令和4年4月開校を目指し「適正規模でハード・ソフト面ともより良い教育環境の新中学校」の建設準備を進めてきました。しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、全国に出された「緊急事態宣言」前後から状況が急変。業務時間の短縮や在宅勤務の導入などにより、工事に関係する外部機関の業務に遅れが生じ始めました。また、感染拡大防止の観点から「開校準備協議会」の開催を控えており、通学路や通学方法などの協議は中断。さらに、開校に向けた各校生徒の交流活動（遠足・合宿・クラスマッチなど）の本年度の実施が困難となってしまいました。

こうした状況を考慮し、予定していた令和4年4月の開校は困難と判断。1年延期した令和5年4月を新たな開校時期としました。

■遅延の状況

[すでに遅れている業務]

- ・既存校舎の解体
- ・建設工事の実施設計作業
- ・関係機関などとの調整・協議
- ・校名や制服、教育課程、通学路などの協議
- ・生徒の事前交流活動

[今後遅れる可能性がある業務]

- ・新校舎建設に使う資材や設備の調達
- ・建設工事、事務手続きなど

市民のみなさんへ

今回の開校延期により、現在の中学校1年生は、新校舎で学校生活を送ることができなくなりました。また、伊田中学校・後藤寺中学校の現在の1年生は、中学校生活3年間を仮設校舎で過ごすこととなります。そして何より、たくさん子どもと保護者が新中学校の開校を心待ちにしていました。感染症という想定外の事態とはいえ、胸が痛みます。

臨時休校中に実施した子どもたちへのアンケート調査では「今後の学校生活に望むこと」という質問に対し「思い出に残る楽しい学校生活を過ごしたい」というたくさんの思いが届きました。この思いに応えるために、どんなことができるのか。教員たちと一緒に考え、精一杯努力します。また、広報紙やホームページなどで今回の開校延期や今後の見通しなどについて、丁寧に周知していきます。

今後も感染防止対策を徹底しながら「行事の見直し、夏季休業中の登校日の増加などによる授業時間の確保」「予測不能なこれからの時代に求められる“自ら、学び、判断する力”を育成する授業改革」に、学校とともに全力で取り組みますので、市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

教育長 きりゅう けいじ 吉柳 啓二



●問い合わせ 新中学校再編推進室(☎85-7169) <https://mobile.twitter.com/gyizw1gk27onusb>

※中学校再編に関する情報は公式twitterでも配信しています。

